

自然環境・  
景観分野

文化・芸術  
分野

## 文化・芸術分野

# V

### 1 伝統文化の保存・継承

## 芸能・工芸・食文化の保存・継承

#### 現状と課題

金沢には加賀毛針や和傘のように、産業として成り立ちにくい希少伝統工芸が存在します。これらの希少伝統工芸の中には継承していくことが困難なものもあることから、後継者の確保を進めるだけでなく、作品や工法を残していく努力が必要になり

ます。また、金沢の生活文化や食文化は観光面での活用が期待できる反面、ライフスタイルの変化等によって日常生活で薄れつつあるものも見られることから、それらの保存・継承が求められています。



加賀毛針

専門塾（技の指導）



コサージュ



瓦葺きの実習



加賀象嵌

花器



ペンダントや帯留め



職人大学校

#### ■重要無形文化財保持者認定者数（工芸技術分野）

順位	都道府県名	認定者数
1	京 都	13
2	石 川	8
3	東 京	6
4	沖 縄	4
5	新 潟	2
6	岐 阜	2
7	群 馬	2
8	神奈川	2
9	奈 良	2
10	香 川	2
11	佐 賀	2

H16.10.1現在

#### 基本方針

産業として成り立ちにくい希少伝統工芸や技能、芸能等について、販路や後継者の確保を進めていくとともに、万が一廃れた場合でもその作品や技能を後世に伝えてい

くための保存・継承活動を推進します。また、金沢固有の民俗文化や食文化を生活の中で残していくとともに、その魅力を交流人口の拡大等に活用していきます。

#### 事業計画（主な事業とその内容）

##### 〔希少伝統工芸の保存・継承〕

希少伝統工芸や技能の保存・継承に向けて、アンテナショップ等を通じた販路の確保や希少伝統産業専門塾による後継者の育成に努めるとともに、それらの作品や技能を継承するための記録を作成します。

##### 〔伝統芸能の保存・継承〕

能や素囃子等の伝統芸能を保存・継承していくための後継者を育成していきます。また、金沢能楽美術館において、広く市民が伝統芸能を鑑賞する機会を創出します。

##### 〔金沢職人大学校の運営〕

大工や左官、瓦工職人等の金沢に残る伝統的で高度な技能の継承と人材の育成を行うとともに、文化財の修復等を通じ、匠の技への高い社会的評価と一般の理解と関心を深めるために金沢職人大学校を運営します。

##### 〔日常生活での民俗文化や食文化の継承〕

これまでの日常生活の中で培われてきた地域の祭りや獅子舞等の民俗文化、和菓子等の食文化を生活の中で残していくための啓発活動を促進します。また、それらの魅力を高めることで、観光面等で活かす機会を模索していきます。

#### 市民参加と協働

- ・伝統工芸・技能・芸能に対する理解や市民意識の醸成
- ・生活文化や食文化の保存・継承の協力

自然環境・  
景観分野

文化・芸術  
分野

## 文化・芸術分野

# V

### 1 伝統文化の保存・継承

## 文化遺産の保存

#### 現状と課題

市内には長い歴史を持った史跡、建造物や美術工芸品等の文化遺産が数多く残されており、都市としての品格と魅力を与えています。こうした文化遺産を良好な状態で後世に伝えていくために、既存の文化財等の保存と並行して、未調査の文化遺産についても詳細な調査を行い、その価値を明らか

にし、文化財指定等の保存策を講ずる必要があります。また、金沢市所蔵の文化財の展示公開を進めるとともに、市民と行政の協働による調査研究活動を実施し、その成果を共有することで、さらに新しい発見や金沢の歴史に関する認識の深まりが期待されます。



辰巳用水



前田家墓所



惣構堀

#### 基本方針

市内の重要史跡、建造物等の調査を進め、特に重要な史跡については世界遺産登録も視野に入れて保存整備を図り、これらを活

用したまちづくりを進めます。なお、学術関係者、市民、行政が共通の認識を持って、文化遺産の調査や保存を進めていきます。

#### 事業計画（主な事業とその内容）

##### 〔金沢城惣構堀、辰巳用水、前田家墓所の調査・保存整備〕

藩政期の貴重な土木遺産である金沢城惣構堀の発掘調査や資料の収集、文献調査を行い、往時の形状を残した部分の保存と活用を図ります。また辰巳用水、前田家墓所の測量調査を実施し、史跡指定による保存をめざします。

##### 〔市民参加による調査の実施〕

城下町金沢の成立過程を考える上で重要な地区をフィールドに、市民研究員や学術研究者、行政が一体となって歴史・文化遺産の調査を行い、その成果を活かしたまちづくりの提案を行います。

##### 〔文化財の指定と公開〕

歴史的建造物の調査を計画的に進め、指定文化財や保存対象物とするとともに、無形民俗文化財についても技や芸の保存と後継者の育成に取り組みます。また、図書館が所蔵する古文書等の歴史資料の整備と活用を進めます。

##### 〔歴史文化の里の創出〕

湯涌地区に重要文化財をはじめとした歴史的建造物を伝統的技術により移築整備し、新たな歴史文化施設として保存活用しながら後世に伝えていきます。

#### 市民参加と協働

- ・市民研究員や文化財愛護推進員による調査活動、フォーラム開催、史跡保存会の結成

自然環境・  
景観分野

文化・芸術  
分野

## 文化・芸術分野

# V

### 1 伝統文化の保存・継承

## 金沢ゆかりの文化の保存・活用

#### 現状と課題

金沢は、世界に誇るべき多様な伝統文化が残されているだけでなく、三文豪をはじめとして多くの偉人を輩出してきました。こうした金沢ゆかりの偉人や彼らの残した資料、伝統文化を伝える古文書や資料等の文化財は歴史文化施設を整備するなどして保存・活用されていますが、一方で文化財

の散逸や収蔵スペースの限界、収蔵方法の不備等によって文化財の価値が損なわれたり、市民が触れられない場合も見受けられます。そこで、金沢ゆかりの文化財を収集・保存し、広く市民に活用される機会をつくり出す必要があります。



金沢能楽美術館



ふるさと偉人館



徳田秋聲記念館



泉鏡花記念館



室生犀星記念館

#### 基本方針

地域外に散逸している金沢ゆかりの偉人の資料、文化財等を収集・保存し、これらを展示・活用することによって郷土の誇り

や愛着を醸成していきます。併せて、観光振興やまちづくり、文化教育等への活用を推進していきます。

#### 事業計画（主な事業とその内容）

##### 【金沢ゆかりの文化財・資料の収集・保存】

尊経閣文庫の誘致促進など、金沢ゆかりの古文書や資料、文化財の散逸を防ぐための収集・保存を進めていきます。また、文化財を一元的に管理する体制づくりを検討し、各施設の役割分担を明確にしていきます。

##### 【金沢ゆかりの文化の活用】

ふるさと偉人館や三文豪の各記念館等で、金沢ゆかりの文化的な資料を積極的に展示・活用するなどして地域住民の愛着や誇りを醸成するとともに、観光振興や地域のまちづくり活動を推進します。

##### 【文化教育の推進】

金沢文芸館や金沢能楽美術館等の場において、金沢の文化を後世に伝えるとともに、新たな文化を創造する文化教育活動を推進します。

##### 【ふるさと教育の推進】

文化施設だけでなく地域の歴史・文化資源を活用し、金沢を見つめ直し再発見するための「ふるさと教育」や金沢検定と連携した小中学生向けの検定等を推進します。

##### 【文化施設のリニューアル】

民俗文化財展示館やふるさと偉人館等の文化施設について、入館者数の増加が見込める展示のあり方や改築・増床等の可能性を検討します。

#### 市民参加と協働

- ・金沢ゆかりの文化・資料の収集における市民の協力促進
- ・市民主体による文化教育・講座の開催